

## FAX 送信のご案内

発信日 5月19日(水)

本紙共 5 枚

発信先 会員各位

発信元 熊本東南ロータリークラブ  
会長 松本一也  
幹事 福井 学

〒860-0846  
熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL 096-354-4521  
FAX 096-354-4053  
EMAIL [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)

Rotary  
Club of Kumamoto  
Southeast



---

2021年5月19日「会長の時間」および「幹事報告」

梅雨の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

5月19日の「会長の時間」と「幹事報告」をお送りさせていただきます。

## 会長の時間

令和3年 5月19日

松本 一也

### 地球温暖化

今日は、ロータリーの7つの重点分野の中の一つである、「環境」（2021年7月から、それ以前は「環境の保全」と言っていました）の『ロータリーは、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境の調和を促す』という目的に関連する「地球温暖化」について考えてみました。

1950年頃から見られる、地球規模の温度の上昇などの、現在問題になっている地球温暖化の主な原因は、人類の生産活動による温室効果ガスの増加であると考えられています。では温暖化はどのようにして起きるのでしょうか？ 地球は太陽からの熱が、海や陸に届き温められています。そして、温められた地球からも熱が宇宙空間に放出されています。その宇宙に放出される熱の一部を吸収し、地表からの熱が逃げすぎないようにしているのが「温室効果ガス」です。温室効果ガスと呼ばれる気体の割合は、二酸化炭素76.0%・メタン16.0%・一酸化二窒素6.2%・フロン等2.0%です。

現在の地球の平均温度は、14度前後ですが、もしこれ等の温室効果ガスが全くないと、地球に蓄えられた熱がほとんど宇宙に放出されてしまうため、地球の平均温度は氷点下19度に下がってしまうと考えられ

ています。

つまり、温室効果ガスは地球を暖かく保つ役割を果たし、多くの生きものが住みやすい環境を作る、地球にとって大事なガスなのです。

しかし、温室効果ガスが増えすぎると、宇宙に放出されるはずの熱が放出されず、地表に溜まってしまいます。その為、気温が上昇したり、地球全体の気候が変化したりします。これが、地球温暖化です。

地球温暖化により、気温の上昇による植物・動物の生態系の破壊、海面水位の上昇による陸地の水没、異常気象の頻発による大雨・干ばつ・巨大台風等々の災害が発生しています。

これらの地球温暖化による地球環境の破壊を防ぐために、1994年「国連気候変動枠組条約」が発効されました。この条約の目的は「大気中の温室効果ガスの増加が地球を温暖化し、自然の生態系などに悪影響を及ぼすおそれがあることを、人類共通の関心事であると確認し、大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させ、現在および将来の気候を保護することである」としました。1997年京都で開催された第3回国連気候変動枠組条約締結国会議で、世界各国が協力して地球温暖化を防止するために、2008年から2012年までの期間に先進国の温室効果ガス排出量を5%減少させることを目標として採択され、「京都議定書」と呼ばれたが、発効のための条件がなかなか整わず、2005年にやっと発効されました。しかし、地球環境よりも経済成長・経済利益を優先する国々により、なかなか実行が伴わない状況でした。

このような中、2015年フランスのパリで開催された第21回国連

気候変動枠組条約締結国会議においては、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組として、パリ協定が採択され、2016年に発効されました。このパリ協定は、歴史上はじめて、全ての国・地域が参加する公平な合意であり、世界共通の長期削減目標として、産業革命前からの気温上昇を2度未満に抑制することを規定し、1.5度までの抑制に向けた努力の継続に言及している。

そういう中で、こともあろうにアメリカのトランプ大統領は、2019年11月に「パリ協定」からの離脱を国連に正式通告しました。その理由は、パリ協定によりアメリカは温暖化対策で巨額の支出を迫られ、2025年までにアメリカ全体で270万人の雇用が失われ、2040年までにGDPで3兆ドルが失われるとするものでした。世界の全ての国や、地域が協力して、地球の気候を保護しようとする中、このような身勝手なアメリカファーストの姿勢はととても看過できません。

もし、地球温暖化により地球の自然環境が破壊され、人類やその他の地球上の生物・植物が生存できなくなるようなことになれば、アメリカだって生存できないのだから。しかし、捨てる神あれば拾う神あり、トランプ大統領に勝利した、バイデン大統領は即座にパリ協定に復帰しました。

これで、世界が一丸となって地球温暖化防止に取り組み、地球上の全ての生物に、子々孫々まで美しい地球と自然環境を残せることを切に願っています。

令和3年5月19日

■ 幹事報告 ■

幹事 福井 学

■ 来信案内

1)

硯川昭一 ガバナーより、「1年の感謝の夕べ」及び引き継ぎ式の案内。

日 時 2021年6月26日(土) 17:30~20:00

場 所 熊本ホテルキャッスル

会 費 10,000円

対象者 クラブ会長、地区研修委員、地区部門長・委員長

2)

堀川貴史 ガバナーノミニーより、2022~2023年度ガバナー補佐推薦のお願い。

(熊本第3グループでは慣例としてクラブ創立順に輩出。熊本東RCの予定です。)

3)

熊本少年友の会より、令和3年度熊本少年友の会定期総会及び研修会について。

4) 今後の行事

開催日		行事名	場所	会場	出席者
2021年	6月26日(土)	「1年の感謝の夕べ」及び引き継ぎ式	熊本県熊本市	熊本ホテルキャッスル	クラブ会長、地区委員長